

やわたし

2005年12月1日発行



社協だより

第 66 号

社協基本理念：「ささえあい ともに生きる 健康福祉のまちづくり」

第11回 福祉バザー



11月12日（土）八幡市福社会館において、第11回福祉バザーを開催しました。

秋晴れのもと、早朝から長蛇の列、10時開店時には、人・人・人の山…人まみれの中での開店となりました。一目散にお目当てのものへ。

6000点の物品提供をいただき、多くの方々の参加で無事終了することができました。
ご協力ありがとうございました。

編集発行人

社会福祉法人 八幡市社会福祉協議会

TEL 983-4450 FAX 983-5798

〒614-8093 八幡市八幡三本橋59-9

<http://www.mediawars.ne.jp/~yawatas/>

E-mail: yawatas@mediawars.ne.jp



この広報紙は一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています

赤い羽根共同募金運動実施中

あなたの募金が
あなたのまちの福祉を
支えています

本年も10月1日より「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに全国一斉に赤い羽根共同募金が展開され、八幡市でも戸別募金、街頭募金、特別資材募金等に取り組んでいます。

社会福祉協議会では、みなさんにご協力いただいた募金を共同募金配分事業として、八幡市の地域福祉活動の推進に役立てています。

わたしたちのまちの幸せのために、皆様のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。



ボーイスカウト綴喜第一団による街頭募金



困ったときちょっと相談してみませんか？

ふれあい福祉センター相談室

● あなたの身近な相談窓口としてご利用ください

例えば、ご家庭のこと…、職場のこと…、心や体のこと…、人間関係のこと…
など、お困りごとの内容を問わず、社会福祉士がご相談をお受けします。

**相談無料
秘密厳守**

- 場所 八幡市福祉会館 1F
- 時間 9時～16時まで
夜間・休日でも電話で受付しています。
- 電話 075-983-2000 ● FAX 075-983-5798



●お問い合わせ先 八幡市社会福祉協議会内 ふれあい福祉センター相談室 電話075(983)2000

歳末たすけあい運動にご協力をお願いします

運動期間 平成17年12月1日～10日

本年も、12月1日から「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、全国で歳末たすけあい運動が展開されることになりました。

この運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように、住民の皆様のご理解とご協力を得てすすめられるものです。

八幡市におきましても、この全国的な取り組みにあわせて、歳末たすけあい運動を実施することにいたしました。市民の皆様のご芳志をこころからお願いいたします。

皆様から寄せられました善意は、市内の様々な困難をかかえる方々にお贈りするとともに、地域福祉活動の推進に使わせていただく予定です。

ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、昨年の配分先は下表のとおりでした。



共同募金会 八幡支会
八幡市社会福祉協議会
八幡市自治連合会

平成16年度配分先一覧表

(単位：円)

配 分 先	金 額	配 分 先	金 額
老人施設入所者へのお見舞い	30,000	一人暮らしのお年寄りへのおせち料理配食	657,200
心身障害児者施設入所者へのお見舞い	150,000	学区福祉委員会地域福祉活動	900,000
やわたの里施設整備費	210,000	ボランティア団体地域福祉活動	520,000
共同作業所施設整備費	360,000	福祉当事者団体地域福祉活動	440,000
あしたばの家施設整備費	170,000	障害児学童保育地域福祉活動	400,000
合 計	3,837,200円		

障害者週間啓発事業

12月3日(土)～12月9日(金)は『障害者週間』です。

障害をもつ人たちの社会参加は、当事者の積極的な意欲とまわりの人の理解と認識があってこそ実現するものです。地域住民の心づかいや思いやりが住みよい街づくりを一緒に考えるため、障害者週間啓発事業実行委員会では、『障害者週間』の主旨を広く知っていただく活動として、街頭啓発、記念式典、講演会を行います。講演会への多数の参加をお待ちしています。

1 街頭啓発

と き 平成17年12月5日(月) 午前7時半～午前8時半
ところ 京阪八幡市駅 京阪橋本駅

2 記念式典ならびに講演会

と き 平成17年12月6日(火)

入場無料

午後1時15分～午後4時
開場12時30分

ところ 八幡市文化センター 小ホール

- 内 容
- ・ 記念式典
 - ・ 開会、障害者社会参加宣言
 - ・ 舞台発表
 - ・ 記念講演会 (先着順)

テーマ いきいきとした町づくり

講 師 早川 一光氏



講師プロフィール●「自分の体は自分で守る」をかけ声にして、50年以上地域医療を展開してきました。「わらじ医者」を言われながら路地から路地へと往診をされてきました。

平成17年度

敬老会



昨年の台風接近中止とは一転し、秋晴れのなか長寿をお祝いする敬老会が10月1日(土)の午前・午後に分けて開催いたしました。

今年は満73歳以上の方(昭和7年12月31日以前に生まれた方)を対象とし、1,523名のご出席をいただきました。

式典では、今年米寿をお迎えになる120名に京都府知事から、また、喜寿をお迎えになる465名の方に八幡市長からそれぞれお祝いの記念品が贈呈されました。

演芸の部では、老人クラブ連合会趣味の部会のフラダンス・民舞をはじめ、漫才(浮世亭三吾・美ゆる)・マジックショー(ゼンジー北京)で会場は笑いの渦の中、多くの関係者の方々のご協力を得て、無事終了することができました。ありがとうございました。



第10回 八寿園まつり



10月21日(金)、八幡市立老人憩いの家八寿園において、社会福祉協議会主催の「第10回八寿園まつり」を開催しました。

恒例のカラオケ大会、一般参加の八幡和太鼓をはじめ、八幡署交通巡視員さんの漫談、特別出演で津軽三味線など、日頃八寿園で活動しているお年寄りたちが、民舞、ダンスなどを披露しました。

やきそばや豚汁などの屋台も好評で終日にぎわいました。

学区福祉委員会活動紹介

八幡第二小学校区福祉委員会

9月23日「二小運動会」では2年生と玉入れ競技で交流。

10月21日「2年生とのなかよし給食交流会」では子供達の演技、合唱の後、福祉委員の「よさこい踊り」を披露。参加の皆さまと合唱、子供達とゲームの後(セサミトースト、ポトフ、小松菜コーンの胡麻和え)の給食を食べながらふれあいを深めました。

10月22日は「二小親子まつり」に参加、ペンシルパルーンと牛乳パックでけん玉作りコーナーを担当し子供達と交流。

10月26日には第二幼稚園児と昔あそび(こま回し、お手玉、おはじき、福笑い、すもう)で童心にかって楽しい交流ができました。

毎月開催している各地区のふれあいサロンの参加お待ちしております。



南山小学校区福祉委員会

前日から、1日中降り続いた雨も当日は朝からあがり、とても良いお天気に恵まれた10月16日、老人憩いの家 八寿園でふれあいのつどいを開催し、総勢90名余の参加がありました。

「京都成田会」の三味線合奏があり、力強い演奏の後、替え歌の「長寿の唄・ボケない小唄」の伴奏もして下さってみんなで歌いました。どちらも歌詞が上手く考えられた替え歌で、歌いながら心の中で納得されたのではないのでしょうか。

「雅友会」のお琴の演奏があり、素敵な音色にうっとり聞きほれたあと、お琴の伴奏で「浜辺の唄」「星影のワルツ」を歌いました。どちらもなつかしいなじみの深い歌でしたので、歌詞カードを見ずに歌われた方も多かったと思います。

毎年、この時期に全体行事を行っていますので、皆様の参加をお待ちしております。

八幡小学校区福祉委員会

ふれあいウォーク『園児と歩こう』

去る6月17日、八幡幼稚園の4・5歳児70名の子供達と当会福祉委員とで、木津川の堤防までの「ふれあいウォーク」を開催しました。

この行事は八幡幼稚園の教育の一つとして園児が地域の人々とかわり、幼児の「豊かな心を育てる」取り組みに対して当福祉委員会も協賛して行いました。

福祉委員は道を歩く時や車の多い交差点等では、幼児達に交通事故から身を守る方法を教えました。又途中にある「夜泣き地蔵を拝むと赤ちゃんの夜泣きが治ると言い伝えのあるお地蔵さまのこと」や「今の排水ポンプ場が出来る前は、洪水で家水によく浸かっていたこと」などを話ながら歩き、そして目的地の木津川堤防ではバッタ捕りや草相撲を楽しんだり、遠くの景色に目をやって「ヤッホー」と元気よく呼びかけるなど普段出来ない素晴らしい体験をした事と思います。



各学区福祉委員会では、福祉委員(地域のボランティア)を募集しています。
お問い合わせは、社協(☎983-4450)まで。

ボランティア活動センターだより

ボランティアフェスティバルの開催

日時 18年 3月18日(土)

午前10時から午後3時

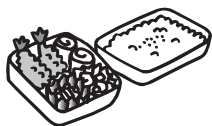
場所 八幡市役所前広場

文化センターロビー

内容 ボランティア活動紹介、模擬店、フリーマーケット他

フリージャ弁当のご利用

八幡市ボランティア活動センターでは、ボランティアグループ「フリージャ」の協力を得て、高齢者または障害者とのお二人暮らしで、一方が介護を必要とする方への昼食のお弁当をお届けしています。



1回 500円(2食分)です。

配食日 毎月第4木曜日(昼食)

ご利用、ご希望の方は社協まで：電話983-4450

ボランティアグループ活動紹介パンフレットできました

社協にありますので、ご希望の方はお申し出ください。



はなそう会 発足

八幡市にはじめて、言葉の悩みを持つ人たちが交流できる場ができました。その名も「はなそう会」です。病気や事故で失語症になった方、手術で声帯の機能が低下された方、難病のためにスムーズに言葉が出にくくなった方などを対象に月1回開催します。

コミュニケーションで悩んでいる方がおられたら是非この会に参加してください。

また、会の運営の手助けを募集していますので、ご協力をお願いします。

内容は意見交換や情報交換、ゲームやレクリエーションを通じたグループ療法などです。

問い合わせ：電話982-2084 坂本まで

平成17年度 要約筆記入門講座の受講生募集

要約筆記は中途失聴者・難聴者のために、会議や講義内容をその場で要約して筆記する技術です。要約筆記サークル「ひびき」と八幡市は、「聞こえ」にハンディを持っている人たちが積極的に社会参加できるよう、要約筆記入門講座を下記の内容で開きます。なお、パソコンの技術は必須ではありませんが、最近のIT化の流れに伴ってパソコンを活用するケースも増えてきており、要約筆記とパソコンに興味のある方の参加も歓迎します。

●日時 平成18年1月23日(月)、30日(月)、2月6日(月)、15日(水)、20日(月)、27日(月)の全6回
午前10時～12時

●場所 八幡市福祉会館 会議室

●受講料 無料(テキスト代500円は必要)

●内容 難聴者への理解を深めるための講義と実技指導
(速く、正しく、読みやすく書くためのポイントを中心に)

●申込み・問合せ先 1月18日(水)までに電話で八幡市社会福祉課へ

☎983-1111



ボランティアの申し込み・お問い合わせは
八幡市社協ボランティア活動センター(☎983-4450)まで

非常勤(登録)ヘルパーを 随時募集します



八幡市在住で昭和20年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた人で原動機付自転車以上の免許を有し、次のいずれかに該当する資格を有する人

- ①ホームヘルパー養成研修２級以上の課程を修了した人
②介護福祉士・看護師・准看護師・保健師の資格のある人

**詳細は、八幡市社会福祉協議会ホームヘルプステーションまで
お問い合わせください（075-983-1504）**

福寿会 会員募集

八幡市内で70歳以上のお一人暮らしの方、福寿会に入会しませんか。

内容は日帰り旅行、料理教室、会員交流会、クリスマス会等。

お問い合わせ

八幡市社会福祉協議会 ☎983-4450

みなさんに少しでも社協のことを知っていただくために、読みやすく、わかりやすい紙面づくりをしていきたいと思いますので、ご意見・ご感想をお寄せください。(ハガキ・FAX・Eメール)

寄せられましたご意見・ご感想は後日、お名前（ペンネームでも構いません）と共に社協だよりで紹介させていただきます。

ご寄付いただいた方々のご意志に基づき有効に活用させていただきます

（平成17年6月1日～平成17年10月31日・敬称略）

物品寄付

匿名 お米 30 kg

赤松義男

ワイド液晶テレビ(22型)他

一般寄付

匿名 三〇〇〇円

八幡市文化協会 手工芸部会

匿名 三〇〇〇円

匿名 一〇〇,〇〇〇円

匿名 三〇,〇〇〇円

匿名 一〇〇〇〇円

ふれあい福祉基金

匿名 二〇〇〇〇円

ボランティア基金

匿名, 二五〇〇円

匿名 二五〇〇円